

## ＜ 改善報告書検討結果（中村学園大学） ＞

### [1] 概評

2007（平成 19）年度の本協会による大学評価に際し、問題点の指摘に関する提言として 6 点の改善報告を求めた。今回提出された改善報告書からは、これらの提言を真摯に受け止め、意欲的に改善に取り組んでいることが確認できる。

ただし、次に述べる取り組みの成果が十分に表れていない事項については、引き続き一層の努力が望まれる。

学生の受け入れについては、流通科学部の入学定員に対する入学者数比率の過去 5 年間平均が高いことに対し、入学定員の増加および入学試験における適正な定員管理を行うことで、改善の方向にあるが、いまだ 1.25 と高いため、一層の努力が望まれる。

教員組織については、栄養科学部における専任教員の年齢構成について、50 歳代の教員が 40.0% と依然多い。若手研究者の採用などもなされているので、引き続き努力が望まれる。

### [2] 今後の改善経過について再度報告を求める事項

なし

以 上